

自転車通行環境整備モデル地区 <沼津駅地区>

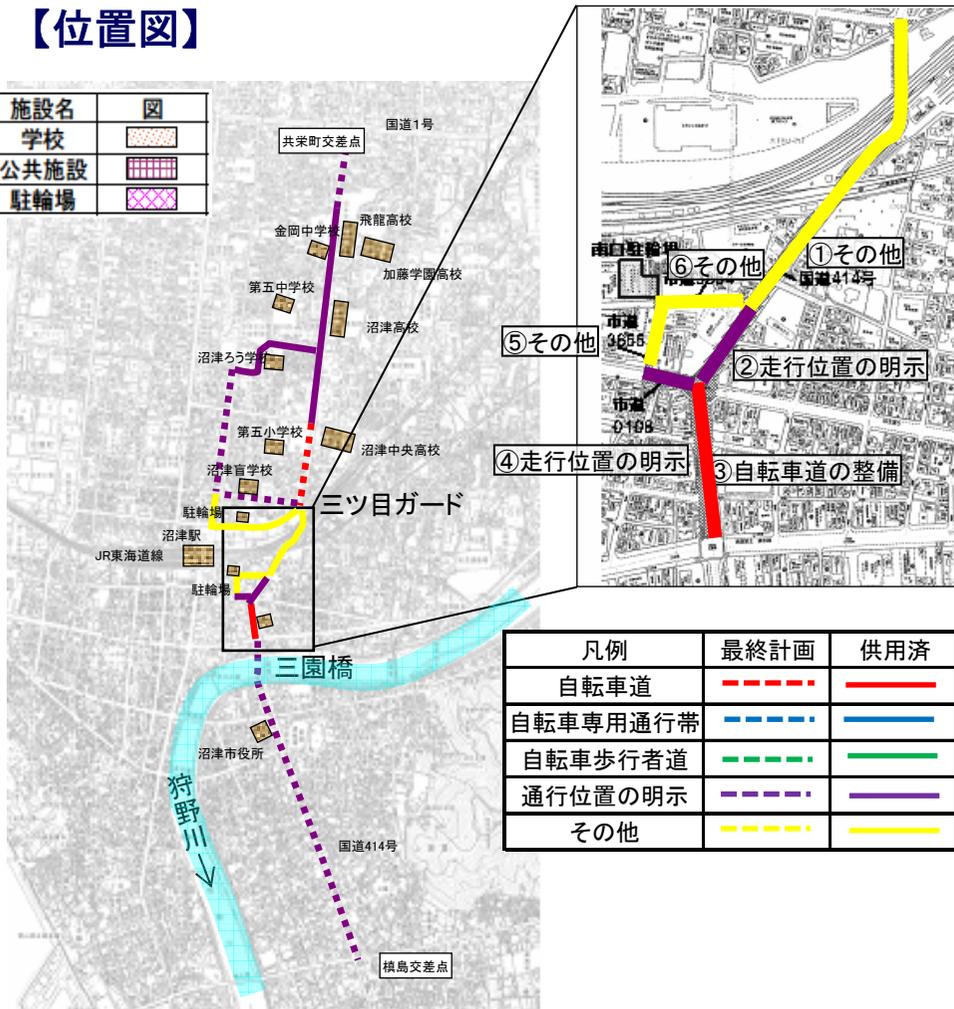


【背景・目的】

- JR沼津駅東側の国道414号は通称「学園通り」と呼ばれ、非常に多くの自転車・歩行者が利用している
- 自転車が自転車歩行車道上を走行しているため歩行者との錯綜が発生
→ 自転車・歩行者交通の多いJR沼津駅周辺をエリアとした自転車・歩行者の安全な通行空間確保が必要

【位置図】

施設名	図
学校	
公共施設	
駐輪場	



【実施概要】

対策(整備手法等)	実施内容	図のNo
自転車道	③:150m	③
自転車歩行者道における走行位置の明示	②:150m, ④:55m	②④
その他	①:320m, ⑤:75m, ⑥:100m	①⑤⑥

【整備前】

〔箇所③〕

- JR沼津駅に併設する駐輪場から発生する自転車交通が南北に延びる通学路(学園通り)へ分散する区間
- 自転車、歩行者ともに多く交通の輻輳が発生



〔箇所⑤〕

- JR沼津駅にアクセスする生活に密着した道路
- 自転車、歩行者ともに多く交通の輻輳が発生



自転車通行環境整備モデル地区 <沼津駅地区>



【取り組み経緯】

- 地元自治会及び各交通安全の会、交通管理者、道路管理者で構成される沼津市沼津駅地区WGを設置
- WGにおいて、自転車・歩行者が安心して通行できる道路空間の再構築に向けて検討を実施

【取り組み経緯】

平成20年度

- H20.6 第1回WG(趣旨説明／モデル地区の紹介)
- H20.9 第2回WG(整備計画(素案)／実証実験の提案)
- H20.10 第3回WG(現地合同調査)
- H20.11 実証実験(11/25～11/28)
- H21.1 第4回WG(現地点検・実証実験の報告)
- H21.3 第5回WG(整備計画(案)の承認)

平成21年度～平成22年度

- H21.10 モデル地区の施行
- H22.3 モデル地区整備の完了(H22.3市施工、H22.12県施工)
- H22.12
- H23.〇 (未定)WGへの報告会

【整備後の状況】



【完成断面】

③国道414号

〔自転車道の設置〕



⑤市道3655号線

〔通行位置の明示〕

